

令和7年度の子育てカフェでいただいた主な意見への対応状況

1

子どもの居場所

○ご意見

「無料で使える室内の遊び場を増やしてほしい」
「放課後や休日の子どもの居場所を増やしてほしい」

「自由に遊べるプレーパークや、魅力的な遊具のある公園がほしい」

「子どもの特性によっては、公園で遊んでいても走って公園の外へ行ってしまふ。
安心して利用できるよう、柵で囲われている公園があるといい」
「幅広い年代の子どもが遊具を楽しめるようにしてほしい」



○対応状況

- ✓小学生を対象に校庭や体育館を活用した「**キッズ・プラザ**」を放課後の遊び場として整備しています。
また、中高生年代が自由に過ごし、様々な交流や活動、体験ができる**区有施設を活用した中高生年代の居場所事業**を実施します。
- ✓令和7年度より江古田の森公園で常設プレーパークを開設しました。
令和8年度よりプレーパーク活動が行われていない地域を対象に**移動型プレーパーク活動**を実施します。
- ✓令和8年3月30日に上高田5丁目に「**上五こもれび公園**」が開園しました。
誰もが遊ぶことのできるインクルーシブな遊具を設置しています。
また、園内の遊具広場は安全確保のためチップ舗装を採用するとともに、柵で囲っているため、小さいお子さんでも安心して遊べます。

子育て支援

○ご意見

「一時預かり保育できる施設が少ない」
「ベビーシッター利用支援事業の利用上限時間を引き上げてほしい」

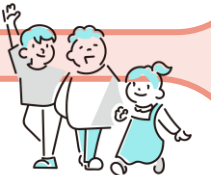
「子どもの成長を見据えて、就学後の支援を強化するなど、子育てのしやすいまちにしたい」

「子育てについて相談できる窓口が欲しい」
「子育て世帯が周囲と関わりながら子育てできる環境があるといい」
「保護者同士の関係を構築する場が少ない」



○対応状況

- ✓令和8年度より障害のあるお子さんとひとり親世帯のお子さん一人あたりのベビーシッター利用支援事業の年間利用上限時間を**144時間⇒288時間**に引き上げます。また、障害のあるお子さんは小学校6年生まで利用できるようになります。
- ✓区立小中学校に通う児童・生徒の保護者の経済負担を軽減するため、保護者から徴収している**費用を原則として全額補助**します。
(教材費・修学旅行費・校外活動費・移動教室費)
- ✓学びの意欲のある子ども・若者の進学を支援するため、**給付型奨学金事業**を開始します。(令和8年度募集、令和9年度支給)
- ✓児童館：子育て支援の知識・経験を持った専門の相談員を配置(令和7年度)
「**子育てなかま作り支援事業**」も実施しています。
子育てひろば：乳幼児向けのおもちゃや絵本を備え、お子さんと一緒に楽しめるイベントを開催しています(区内9か所)





えごたの森プレーパーク

江古田の森公園の一面に常設のプレーパークを開設。その場にあるもので、子ども自身がやりたい遊びができます。



子育てひろば

乳幼児向けのおもちゃや絵本などを備え付けた施設です（区内9か所）。子育て仲間と気軽に過ごしたり、親子体操のイベントなど、お子さんと一緒に楽しむことができます。



放課後子ども教室

放課後や週末に、学校や公共施設などを活用して実施している子どもたちの安全で安心な居場所づくりの事業です（区内14か所）。地域団体が主体となって運営しており、スポーツ活動の他、生け花や音楽などの文化活動、料理や工作などの創作活動など、さまざまな体験をすることができます。



中野区子ども相談室マスコットキャラクター

「だんごーず」

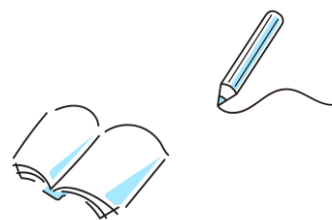


じゃぶじゃぶ池

区内の公園等にある深さ30センチメートル程の幼児用水遊び施設です。今年は6施設で開設します。気軽に水遊びを楽しむことができます。

キッズ・プラザ

小学生が学年を超えて交流し、豊かな体験ができるよう小学校の校庭や体育館を活用した子どもの遊び場です。小学校の改築等に合わせて、順次整備予定です。



児童館

乳幼児親子から高校生までが利用できる交流・活動の拠点です。（児童館16+ふれあいの家2）乳幼児親子向けの事業を強化した乳幼児機能強化型児童館や、地域の子育て・子育ての拠点として基幹型児童館があります。



▲若宮児童館
中高生年代向け児童館として設計中

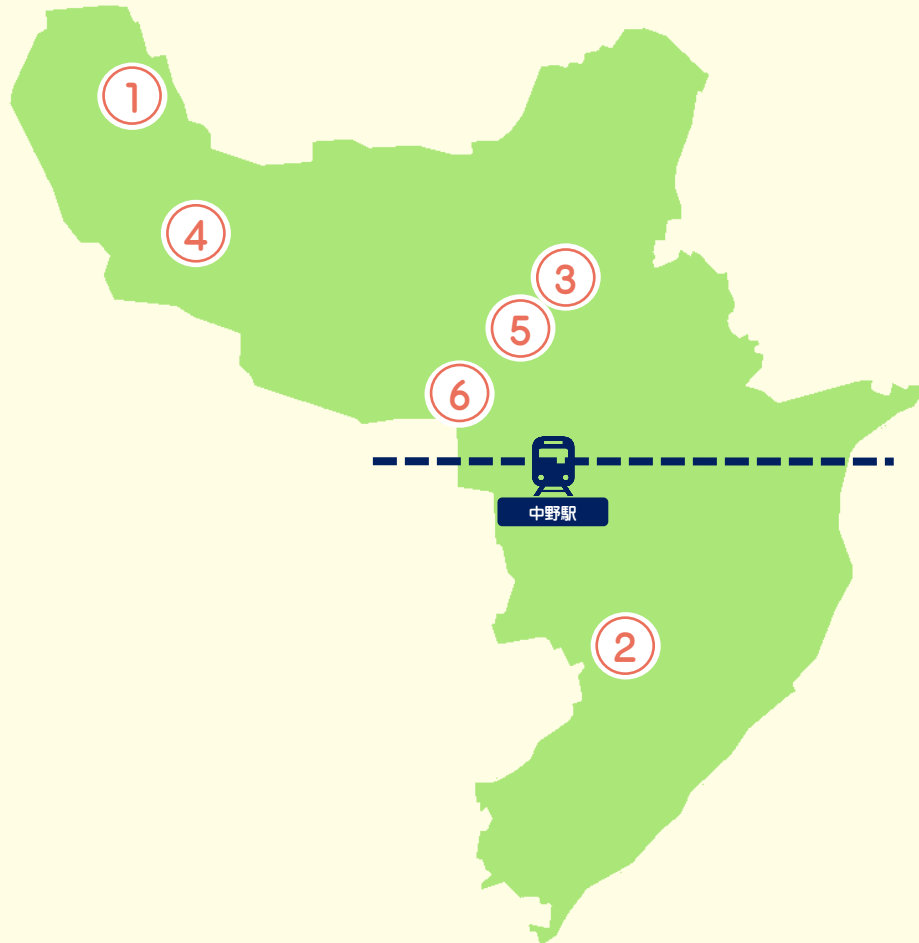
中野東図書館▶
ティーンズルーム



図書館

区内に10施設あります。中野東図書館では、7階に赤ちゃん絵本コーナーや授乳室を整備し、乳幼児と保護者が安心して利用できる居場所として機能しています。また、ティーンズルームをはじめとした学習スペースも整備しており、小学生から中学生、高校生まで幅広い年代が利用することができます。

今後整備を予定している 子どもの居場所づくり



① ② ③ キッズ・プラザ(①上鷺宮・②中野本郷・③平和の森小学校)

上鷺宮小学校では増築棟として(仮称)キッズ・プラザ上鷺宮の整備を進めており、令和10年度の開設を予定しています。また、中野本郷小学校では令和9年4月、平和の森小学校では令和10年4月のキッズ・プラザ開設を予定しています。その後も小学校の改築等に合わせ、順次整備予定です。

④ 若宮児童館【令和11年度開設予定】

区内初の中高生機能強化型児童館として整備を進めています。中高生専用の集会室や軽運動やダンス、音楽活動など、中高生世代のニーズに対応できる施設とする予定です。



⑤ 平和の森小学校移転後跡地の施設

多世代交流や地域コミュニティの醸成に資する複合交流拠点として、中高生年代向け拠点施設、男女共同参画センター、地域交流スペース等の機能を整備するとともに、児童発達支援センターを併せて整備します。また、野方保育園を移転整備します。

⑥ 教育センター分室【令和8年8月開始予定】

子ども相談室移転後の教育センター分室の一部を活用し、中高生年代が自由に過ごし、様々な交流や活動、体験ができる居場所事業を実施します。



長期休暇期間中の朝夕の居場所

区内の放課後等テイサービスを提供する民間事業所2カ所※において、夏休み等の学校の長期休暇期間中のサービス提供時間前後の時間帯に、障害児の朝夕の居場所として、同事業所を利用する障害児の受入を行い、見守り支援を行います。(令和8年7月から実施)

※放課後等テイサービス ウィズ・ユー 新中野 (本町五丁目)

Catch and Smile新中野(本町三丁目)

児童発達支援
(アポロ園) ▶



カームダウンルーム

療育センターゆめなりあ内(弥生町五丁目)にあり、心身の発達に配慮が必要なお子さんが不安や混乱した際に落ち着ける場所として、また、福祉就労等を利用されている方が仕事帰りに気分転換のために立ちよるなどのオープンスペースとして運営しています。(事前登録制)

おもちゃライブラリー
(アポロ園) ▶



おもちゃライブラリー

療育センターアポロ園内(江古田四丁目)にあり、布の絵本や木のおもちゃなど、発達段階にあわせたおもちゃを約500点展示し、貸出しもしています。障害のある方(年齢制限なし)もない方も(区内在住の未就学児)ご利用いただけます。(初回利用時は要事前連絡)

児童発達支援

発達に特性のある未就学児(0～6歳)が、日常生活の基本的な動作や、知識や技能の習得、集団生活への適応訓練、その他の必要な支援を受ける通所支援事業所です。利用者の家族からの相談などにも対応します。(区内31事業所)

放課後等テイサービス

障害または発達に特性のある就学児童(6～18歳)が、放課後や夏休みなどの長期休暇期間に、生活能力向上のための訓練や創作活動、作業活動、地域交流などを行う通所支援事業所です。家と学校以外の居場所となり、社会との交流を持てるよう支援しています。(区内37事業所)



◀放課後テイサービス
ウィズ・ユー新中野

障害や発達に課題のある子どもが 安心してすごせる居場所



上五こもれび公園

令和8年3月に開園した、地域の子どもたちが安心してのびのびと遊べるよう整備された公園です。園内には、年齢や発達の特性、障害の有無にかかわらず、誰もが一緒に楽しむことのできるインクルーシブな遊具が設置されており、多様な子どもたちの遊びと交流を支えています。



オムニスピナーという遊具で、車いすから乗り移りやすく、背もたれの高いシートや、寝転べる広さがあり、姿勢の保持が難しい子も一緒に楽しめます。



3～4人で入れるドーム型の遊具です。にぎやかな環境が苦手な子どもでも安心して利用でき、自分のペースでゆったりと遊ぶことができます。



遊具の周囲には柵を設け、子どもの飛び出しを防ぐなど、安心して遊べるよう整備されています。